



プロフィール

1966(昭和41)年12月30日生 52歳

<学歴>

1979(昭和54)年 五戸小学校卒業

1982(昭和57)年 五戸中学校卒業

1985(昭和60)年 八戸高等学校卒業
(硬式野球部在籍)

1989(平成元)年 千葉大学園芸学部卒業

<公職歴>

五戸町議会議員4期(平成16~31年)

<経歴>

川原町青年団長(平成9~10年)裸参り歴18回

五戸町消防団第4分団副分団長(平成26~31年)
消防団歴21年

五戸小学校PTA会長(平成20~26年)

五戸中学校PTA会長(平成27~29年)

八戸高等学校PTA会長(平成29~31年)

青森県高等学校PTA連合会会長(平成29~30年)

五戸町体育協会会長(平成30年~)

【座右の銘】

「あたり前の事はあたり前に」

【信条・信念】

「地道な行動」

「まどかたよ
惑わず、偏らない」

【趣味・特技】

スポーツの観戦、応援
カラオケ練習中

五戸町が好きだ!!

安心で安全、 平和に暮らせる 五戸町!

五戸へ 帰っておいで!!

皆様が大好きな五戸町。
五戸町の希望である子ども達や、ここまで築きあげてくれたお年寄りが、ともに安心して仲良く暮らせる五戸町!

五戸町が 好きだ!!

思いを皆さんとともに次世代につなげよう!



Instagram発信中!

令和元年5月1日より
ホームページで情報発信
<https://lovegonohe.com/>

五戸町が 好きだ!!

新たな時代へ! 安心で仲良く暮らせる まちづくり!



激動の幕末を経て、明治、大正、昭和、平成と明治の改元から150年の月日が流れました。5月1日からは新しい元号の『令和』時代の幕開けです。

皆さんがあなたとして仲良く暮らしていく五戸町を次世代へ、未来へつなげることが私たちの責任です。

若宮佳一君は若さと行動力を兼ね備えたリーダーです。五戸町は更に良くなります。私たちみんなですばらしい未来へ進んで行きましょう。

若宮佳一後援会 特別顧問 三浦正名

五戸町の未来を語る会開催

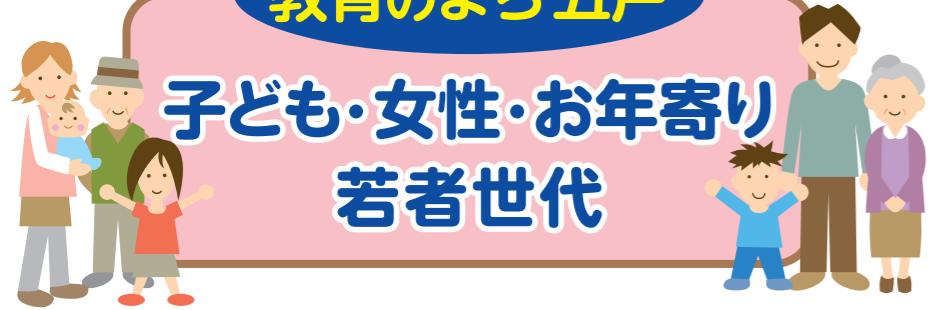
【日 時】令和元年5月21日(火) 午後6時30分

【会 場】五戸町立公民館 1階小ホール 五戸町下毛沢向8-2 TEL 0178-62-5111

【連絡先】若宮佳一後援会 連絡事務所 TEL 0178-70-5883 FAX 0178-70-5884

新たな時代へ!! 5つの五戸町づくり

教育のまち五戸



子ども・女性・お年寄り
若者世代

- ①未来へつなぐ教育のまち「五戸」
- ②安心で、仲良く平和に暮らせるまち
- ③にぎわいのあるまち
- ④農業のまち
- ⑤圏域市町村のつながり強化

安心して暮らせる
まち

にぎわいのある
まち

① 未来へつなぐ教育のまち「五戸」

■ あいさつ日本一のまちづくり

- ・家庭、学校、地域、職場をとおして気持ちの良いあいさつが響きわたるまちづくり

■ 地域教育とスポーツ教育の振興

- ・郷土五戸町を学ぶ機会の充実（子どもと大人を対象にした郷土学習）
- ・スポーツ少年団、スポーツクラブ、体育協会など、スポーツ振興のあり方を研究
- ・中学校での部活動のあり方を研究

■ 新しい給付型奨学金制度の創設へ

- ・高校生を対象とした地元定着、還流促進のための奨学金創設検討
- ・高校生への通学支援の調査研究

■ 外国語を話せる人材育成・登用

- ・職員研修の充実や職員の採用

■ 小中学校トイレの洋式化



「思いをかたちに」

新たな時代の五戸町のために、皆様の声に耳を傾けて、大好きな五戸町のために誠心誠意努力いたします。 若宮佳一



教育のまち「五戸」未来へ

子育て世代へ
支援!!

■ 子育て世代への支援充実

- ・妊娠婦の方への支援充実
- ・国による幼児教育、保育の無償化と連動した諸制度の見直し
- ・子育て世帯アパート家賃助成の継続
- ・給食費の軽減化（消費税増税後）

■ 医師をつくるまち「五戸」

- ・医学生への奨学金の継続
- ・薬学生への奨学金の継続

■ 受検のまち「五戸」

- ・健康教育の推進
- ・健康診断受診率日本一のまちづくり

■ ひばり野運動公園のリノベーション

- ・老朽化した施設のリノベーションを調査・研究

④ 農業のまち

■ 五戸ブランド確立へ

- ・「儲かる農業」の取組みへの支援を研究
- ・六次産業化の推進

■ 地消地産の推進

- ・学校給食、病院、老人福祉施設での積極的な使用、売込みのための支援を研究

■ 町独自の所得保障制度の創設の調査

■ 青年就農支援事業の継続

■ 農業の担い手不足の解消へ

- ・シルバー世代の活躍を支援（調査研究）

■ 県道20号八戸三沢線沿いに「産直施設」の建設検討（現ふれあい市規模）

⑤ 圏域市町村のつながり強化

■ 公共交通網の維持、拡充

- ・高校通学者への支援を圏域で調査研究
- ・十和田～五戸～名久井（国道4号線ルート）
- ・八戸駅～上市川～おいらせイオン（県道20号線ルート）

■ オンコちゃん大活躍

- ・VISIT（ビジット）はちのへと連携した観光振興

■ 自治体病院機能の再編成を調査、研究

■ 婚活事業の活性化

*1 リノベーション：用途や機能を変更し性能を向上させる事。改革。刷新。

*2 ビジットはちのへ：八戸圏域の観光及び物産振興の旗振り役となる組織。



② 安心で、仲良く平和に暮らせるまち

■ 消防団の処遇改善や再編成検討

- ・団員報酬の値上げ、福利厚生の拡充

■ 五戸総合病院の効率の良い運営

- ・八戸圏域内の病院連携の強化

■ 在宅での介護支援の充実

- ・困り事への対応など町独自の支援を研究

■ 障がい者を地域で支える取組への支援を研究

■ （仮称）町タク事業の調査へ

- ・通院、買い物等に利用できるタクシーの研究

■ 見守り機能を付加した移動販売事業者への支援を研究

■ 県道橋向五戸線兎内バイパス（仮称）の早期着工、早期完成

■ 町道の計画的改良推進

■ 浄化槽による水洗化率向上

- ・市町村設置型合併浄化槽の推進

■ （仮称）防災団地の調査研究

- ・大規模災害に備えた土地利用の研究
- ・自主防災組織の組成・育成